

第76回山陽新聞賞、奨励賞の贈呈式で松田社長から賞状などを贈られる受賞者



第76回山陽新聞賞贈呈式

重ねた努力 地域に貢献

井尻さんら9人2団体

第76回山陽新聞賞の贈呈式が11日、岡山市北区駅元町のホテルグランヴィア岡山であり、文化功労6人、社会、教育、学術功労各1人と、山陽新聞奨励賞の文化、社会部門各1団体の計9人、2団体の功績をたたえた。（5面に特集）

受賞者と、来賓の伊原木隆太岡山県知事、大森雅夫岡山市長、竹井千庫県教育長、榎野博史岡山大学長、大原謙一郎大原美術館名誉館長、黒住宗晴黒住教名譽館主、川崎明德川崎学園名譽理事、末光茂旭川荘理事長が出席した。

山陽新聞社の松田正己社長が一人一人に賞状と日本芸術院会員蛭田二郎氏制作のメダル、賞金（山陽新聞賞50万円、奨励賞30万円）を贈り「各分野で積んだ研

さん、重ねた努力が地域に多大な貢献をしてきた。経験、見識を生かし、後進の指導や地域の発展、向上に一層の力添えをお願いしたい」と述べた。来賓代表の伊原木知事は「これまでの努力に深く敬意を表したい。これからの功績、活躍が賞の素晴らしさをさらに高めていく」と祝った。

受賞者を代表し、教育功労の岡山商科大学長、井尻昭夫さん（73）＝岡山市北区広瀬町＝が「喜びとともに『今後も頑張れ』と勇気を与えていただいた。今後もこつこつと、それぞれの道で取り組んでいきたい」と謝辞を述べた。

賞は地域社会への貢献や国際舞台での活躍が顕著な岡山、広島県などの個人・団体を顕彰し、山陽新聞社

が毎年贈っている。井尻さんのほかに受賞したのは次の皆さんと団体。（敬称略）

- 【文化功労】日本画家井手康人（55）＝瀬戸内市牛窓町鹿忍▽ピアニスト岩崎淑（80）＝東京都目黒区（倉敷市出身）▽詩人、岡山大名誉教授岡隆夫（79）＝本名・古川隆夫、浅口市鴨方町六条院東▽備前焼作家金重有邦（67）＝備前市伊部▽書家小竹石雲（68）＝本名・康夫、岡山市南区彦崎▽漆芸家小松原賢次（74）＝倉敷市連島
- 【社会功労】NPO法人さんかくナビ理事長貝原己代子（73）＝岡山市北区野田
- 【学術功労】元就実大、川崎医療福祉大教授神原邦男（80）＝岡山市中区森下町
- 【奨励賞・文化部門】ふくやま文学＝福山市東深津町
- 【同・社会部門】山陽女子中学校・高等学校校地歴史部＝岡山市中区門田屋敷（平田知也）

井尻さんデジに動画